



# 市内最古級の瓦片と多量の須恵器が出土 内田遺跡で土器流通を探る手がかりに

豊中市教育委員会は、令和 8 年 3 月から 5 月にかけて実施した内田遺跡第 11 次調査で、須恵器が多量に出土した土坑や、市内最古級とみられる瓦片を確認しました。

調査で見つかった集落は、古墳時代後期から飛鳥時代にかけて営まれたものとみられ、出土状況などから、市北部の桜井谷窯跡群で生産された須恵器の集荷・選別を行っていたと考えられます。今回の発見は、当時の土器生産体制の解明につながる重要な資料です。

出土資料は、郷土資料館「とよみゅー」（庄内栄町）で展示するとともに、同館で調査報告会を実施し、今回の発掘調査の成果を紹介します。

## 内田遺跡第 11 次調査の概要と速報展・報告会の内容

### ○内田遺跡第 11 次調査の概要

調査場所：桜の町 3 丁目 3-3

調査期間：令和 8 年 3 月 18 日～5 月 7 日

調査面積：266 m<sup>2</sup>

時 代：古墳時代後期から飛鳥時代（6 世紀末～7 世紀前半）

主な遺構：須恵器の廃棄土坑、掘立<sup>ほったて</sup>柱建物など

出土遺物：須恵器・土師器<sup>はじき</sup>・瓦片



調査区全景（東半区）

### ○発掘調査速報展

期間：令和 8 年 7 月 22 日（水）～10 月 4 日（日）

時間：9 時 30 分～17 時（月曜日・祝日の翌平日は休館）



須恵器の出土状況

### ○内田遺跡第 11 次調査報告会

日時：令和 8 年 7 月 25 日（土）14 時～15 時 30 分

申込…市 HP から令和 8 年 7 月 5 日（日）より申し込み（先着順）

詳細はこちら▼

<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/shisetsu/hall/kyodosiryokan/sokuhouten.html>

#### 【報道機関からの問い合わせ先】

教育委員会事務局 社会教育課 郷土資料館

担 当：小堀・久住 TEL：06-6334-2551

E-mail：shiryoukan@city.toyonaka.osaka.jp